



# 天文資料

2023年 1月号

令和4年度 第10号 (1月号)

令和4年12月26日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



## <冬の星空>

ふゆ せいざ よい そら めだ  
冬の星座たちが宵の空で目立つ

じき  
時期になりました。冬の星座には明

ほし おお よぞら  
るい星が多く、夜空がとてもきらびやか

がっ わくせい ちゅうもく  
かです。1月は、惑星たちに注目し

よい そら きんせい どせい もく  
ましよう。宵の空には金星、土星、木

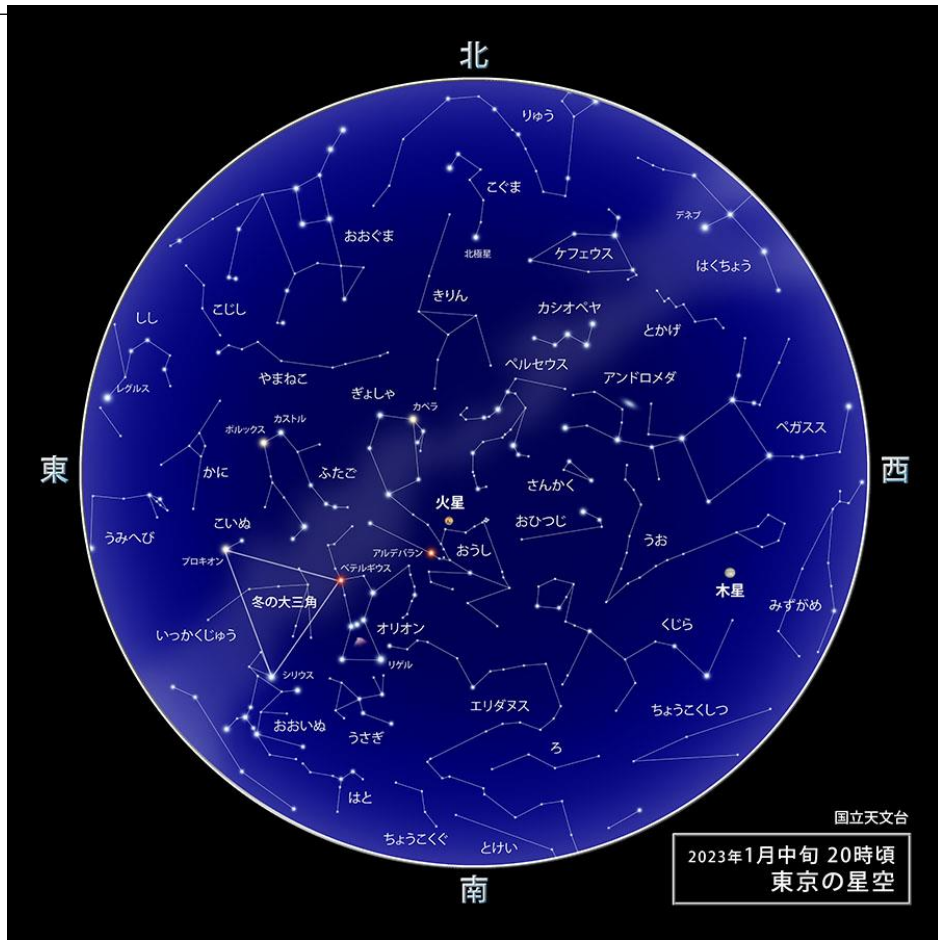
せい かせい み つき ちか  
星、火星が見え、それぞれに月が近

ようす かんさつ  
づく様子を観察することができます。

にち にち ひ い  
22日から23日にかけては日の入り

ご にし ていくう きんせい どせい せつきん  
後の西の低空で、金星と土星が接近

ようす かんさつ げじゅん  
する様子が観察できます。下旬には、



よ あ まえ そら にち せいほうさいだいいりかく すいせい み  
夜明け前の空で30日に西方最大離角となる水星を見つけやすくなります。しぶんぎ座

りゅうせいぐん きょくだいじこく よっか ひるごころ にほん よっかみめい かんさつ  
流星群の極大時刻は、4日の昼頃です。日本では4日未明に観察できるでしょう。

- 1日 元日
- 4日 しぶんぎ座流星群が極大
- 5日 地球が近日点通過
- 6日 小寒(太陽黄経285度)
- 7日 満月
- 9日 成人の日
- 15日 下弦
- 20日 大寒(太陽黄経300度)
- 22日 新月
- 29日 上弦
- 30日 水星が西方最大離角



## 天体観望会のお知らせ

1月21日(土)18:00~ (1月7日(土)9:00から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員40名程度

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円